



林家時蔵師匠(右)と横尾PTA会長(左)

**高津・新井木戸地区 7校合同講演会 「環境落語」**  
 西高津小学校にて、11月26日高津・新井木戸地区7つの小中学校が合同開催する講演会が行われた。講師には落

語家の林家時蔵師匠が招かれ「環境落語」を披露した。八千代子どもサミットにおいて環境問題がテーマとして取りあげられるが、そのテーマを落語の形式にして講演するという画期的なパフォーマンス。林家時蔵師匠の「環境落

語」は、環境問題に関する豊富な知識と典型的な古典落語で会場の254名を笑いの渦に。今回運営を担当した西高津小学校のPTA会長横尾雅彦さん



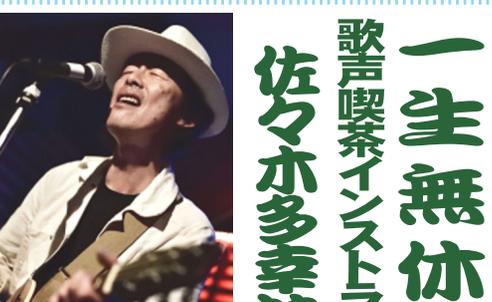
は「自分たちができる範囲で何ができるか考えた。みなさんに喜んでもらうことが大切です」。「環境落語」を披露した林家時蔵師匠は横尾さんの叔父で、たまたま「環境落語」をする落語家だったという裏話も。

地域と学校をつなぐイベントは、地域振興に欠かせない重要な意味合いを持つ。



謹んで  
 初春の  
 お慶びを  
 申し上げます

懐かしい昭和の歌をピアノの伴奏で唄う歌声喫茶。生演奏がゆえのライブ感がたまらない。そのピアノを担当する佐々木多幸詩さん。1958年兵庫県生まれで、15歳で音楽活動を開始。20代は



アーティストのバックバンドのおよびリーダーバンドでインディーズよりアルバムデビュー。その後、映像音楽制作・カラオケ制作・イベントプロデュース及び作詞作曲・アレンジ等で活動。

現在は千葉駅そばのライブハウス「弾琴館」を経営しながら、ライブ活動・歌声喫茶インストラクターなどで活躍中。特に歌声喫茶では、曲にまつわるエピソードを交えながらユラオケにて配信中。



YC ゆりのき高津で行われる歌声喫茶

6月に発売されたCD「Go! Your own way」自分の道を行け」では、プロデューサーを担当。また、5曲中4曲で作曲も。「古いピアノ」は作詞作曲。全曲ジョイサウンドカラオケにて配信中。



1期生 吉崎三代衛さん

10月27日、八千代市農業交流センターで、恒例の農業ボランティア感謝祭が行われた。1期生から18期生までの44名が参加。受け入れ農家からも18名が参加し、施設内にあるバーベキューコーナーで会食をしながら親睦を深めた。

サライーマン時代には、農業の最前線でもボランティアとして活躍中。第二の人生を土と緑の下で楽しむ姿は、美しく感動的である。農業交流センターはこのような環境を作っている。

1期生の吉崎三代衛さん(76)は、定年前のサラリーマン時代に就農に興味を持ち、農家の空き地5〜30㎡の市民農園で作物を生産していた。その後、農業ボランティア制度の発足と共に、1期生として今もなお現役で活躍中である。そして、長く続けられている理由を「遊び感覚でやっている」と吉崎さんはいう。

また、花見川でソフトボールの現役選手をしているという14期生の奥田稔さん(70)は、やはり畑を借りて作物を作っていたが「もともと土と馴染むのが好き。ボランティアは、経営者と違って責任はないが、売上が上がったと聞くと非常にうれしい」と。



14期生 奥田稔さん

**高津公民館主催講座**  
**地域防災体験講座 地震・災害のために ~あなたはどうに自分を守りますか?~**  
 講演 「**浦安の被災体験に学ぶ**」 起震車体験と防災グッズ作り等を防災士から学びます。  
 開催日時 **2018年2月3日(土)午後1時30分~3時30分**  
 場所 **高津公民館** 対象 市内在住在勤の方  
 参加費 **無料** 持ち物 飲み物・動きやすい服装  
 申込 当日直接お越しください。(受付なし)

**高齢者の身近な相談窓口はどこ? ~いざという時のために~**  
 「地域包括支援センター」の社会福祉士より介護制度の利用の仕方を学びます。また、認知症サポーター制度の認識を深めます。個別相談にも応じます。  
 開催日時 **2018年2月15日(木)午前10時~12時**  
 場所 **高津公民館** 対象 市内在住在勤の成人 12名(申し込み先着順)  
 参加費 **無料** 持ち物 直接公民館へお問い合わせ下さい  
 申込 1月15日午前9時~ TEL 450-0353 高津公民館窓口にて受付

# 萱田小6年生が中央図書館でビブリオバトル

12月2日、TRC八千代中央図書館で萱田小学校の6年生がビブリオバトルを行った。オープンスペースには、ビブリオバトル参加者だけではなく、見物人も大勢集まり関心の高さが伺えた。みんなが集まって本を紹介し合い、読みたくなった本に投票する。



この日は、本の紹介時間3分、質疑応答3分、投票2分と時間に制限が設けられた。生徒はAからDまでの4つの班に分かれて競い合い、各テーブルには中央図書館の司書の方々が付いたため、こ

の日のビブリオバトルはスムーズに進行。6年4組担任の野田裕行先生は「本の捉え方で人が見えてくると思う。本の幅を広げ、コミュニケーションの拡大につなげるために、ビブリオバトルは効果的である」と総括した。中央図書館では、今後、中・高年生のビブリオバトルも開催するとのこと。

# 睦中が「むつみの森」で里山体験学習&ミニコンサート



里山むつみ隊が活動拠点にしている「むつみの森」で、12月16日睦中学校の男女バスケットボール部、ソフトボール部、合唱部の生徒36名が5班に分かれて、里山体験学習をした。里山むつみ隊から与えられた今年のミッションは「竹垣づくり」。あいまいになっている土地の区分を明確にするために、竹垣を建ててはつきりさせようとする目的だ。

里山むつみ隊員の指導のもと、ドリルや水平器の使い方、そしてシユロ縄の結び方をマスターした生徒たちは、見る見るうちに竹垣を完成させた。里山むつみ隊の女性陣でつづいた豚汁をいただいた後、里山体験学習のお礼に、合唱部の8人が7曲の歌をクリスマスモードでプレゼン

ト。清んだ歌声が森の空気を伝わり、聴く人々の心を洗った。合唱部部長の白石穂果さんは「野外で歌うのは初めてでした。これから地域の人たちの交流を重ねながら、実力をつけていきたいと思



合唱部の生徒たちがクリスマスコンサートで歌っている様子。

# 萱田中学校合唱コンクール

11月30日、市民会館大ホールで萱田中学校の合唱コンクールが開催された。クラス数が多いため、一日がかりのコンクール。難易度の高い「親知らず子知らず」



に挑戦した3年8組が最優秀賞に輝いた。萱田中が修学旅行で民泊している飯綱芋井（長野県）の方々が口にする印象は、音楽好きな生徒たち。しかもコンクールに向けて集中力が高まり想像以上の力を発揮する生徒たちのレベルの高いコンクールになった。

コンクールを見学していたミネソタ州出身のALT、メアリー・テラーさんの感想は「恒例の職員合唱では、嶺岸校長先生の指揮に、佐々木（翔）先生のピアノ伴奏と生徒たちの期待が高まり、先

# 東高津中学校の合唱コンクール

11月18日、東高津中学校体育館で東高津中学校合唱コンクールが開催された。大勢の保護者が詰めかけ改装された体育館での初めての合唱ということもあり、例年以上に緊張感か伝わってきた。最優秀賞に選ばれた3年B組。曲目「予感」、スローガン「片



合唱コンクールの様子。

は、合唱コンクールの実行委員長でもある。4か月に渡り準備をすすめてきた苦勞人の目から涙がこぼれたのは最後の挨拶の時。『We Love Songs』歌を愛し、歌に愛された東高津の「スローガンの下で全力で楽しんだ結果の涙だったのかも

先輩の伝統を引き継いだ東高津中の感動物語は、まだまだつづく。



合唱コンクールの様子。

～親子で楽しむミュージカル～

## 小さいつが消えた日

～五十音村を飛び出した小さい「つ」の大冒険～  
ミュージカルカンパニー イッツフォーリーズ

一予定時間一  
開場 17:00  
開演 17:30  
終演 19:30  
途中休憩あります。

開催日 **2018年 2月 3日 (土)**  
会場 **八千代市市民会館 大ホール**  
※3歳以下は入場できません。  
参加費 **3,000円 (当日:3,500円)**  
主催 特定非営利活動法人子どもネット八千代  
TEL 047-486-4699 (受付:平日10時～16時)